国際ロータリー第2790地区

君津ロータリークラブ週報

例会日　毎週月曜日
12:30PM～13:30PM
例会場　ホテル千成
Tel:0439-52-8511

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-20-8880

2017～2018年度

Vol.26回 No.2037 2018.2.25(国際ロータリー第2790地区 地区大会)
Vol. 27回　No.2038　2018.3.5

平成30年3月　第1例会　曇

点　　鐘　隈元　雅博会長
国家斉唱　君が代
Rソング　奉仕の理想
お客様　平井　善道(旅館かわな)
〃　杉　春彦(玄々堂君津病院)
〃　中澤　宏実(　〃　)
〃　奥野　悠介(日鉄住金環境㈱)
〃　坂井　友理(ホテル千成)
〃　森本　一道(㈱宮本組)
〃　岡野　一郎(㈱宮本組)
四つのテスト　平野　寛明会員

【出席報告】　免除者４名　休会０名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2038	59	54	50	4	92.59 %
2037	59	54	54	0	100.00 %
前々回の修正		メークアップ0名			90.74 %

（敬称略）

会長挨拶及び報告

隈元雅博会長

皆さんこんにちは。

２月25日に行われた地区大会の中で、元東京大学総長でプラチナ循環社会の重要性を提唱し、その実現のため行動されている小宮山　宏さんのご講演と湘南ＲＣ所属で元ＲＩ理事の松宮さんのお話を聞かせていただきました。

お二人とも70歳を過ぎていますが、バリバリ現役で働いていらっしゃるのでお話に説得力とエネルギーが漲っていました。事業を行うにしてもロータリー活動を行う上でも、たくさん吸収させていただく部分があり、実行できることは即実行していきたいと思いました。

お話の内容について、参加されたメンバーはそれぞれの感想をお持ちだと思います。

私自身はと言いますと、『難しい』の一言です。

頭の構造が違うのか、普段の行動が違うのかわかりませんが、只々『難しい』というのが本音です。

実は、ロータリーの用語でも理解が難しいものもあります。

会長をさせていただいている身で言うのもなんですがあります。

ポートランドで行われた第２回世界大会で、ミネアポリスＲＣのフランク・コリンズが提唱した超我の奉仕（Service Above Self）は、のちにロータリーの第一標語に指定されました。自分を超えて他人の為に尽くすという意味だそうです。意味はわかりますが、私には少し難しいです。

一つだけ確かなことは、今日もこうしてロータリーの仲間と共に、この例会を通じて。また奉仕活動を通じて、地域貢献と世界平和活動を考え、実行していることです。

世の中には、難しいことや困難なことだらけかも知れませんが、ロータリアンとしての誇りを胸に、これからも共に頑張ってまいりましょう！

報　告

１．２月25日、24日と第2790地区　地区大会が開催されました。

24日の大会１日目には、早見副会長夫妻、荒井幹事、鈴木地区国際奉仕委員長が出席し、25日の大会２日目には、会員・事務局含め19名が出席しました。

当クラブは、クラブ表彰６部門、個人表彰１部門で表彰されていますのでご紹介いたします。

①ロータリー財団　100％ロータリー財団寄附クラブ
②ロータリー財団　「EREY」クラブ
③例会出席優秀クラブ
④ロータリー財団年次寄付優秀クラブ
⑤ロータリー米山記念奨学会功労クラブ
⑥ロータリー米山記念奨学会に対する創立記念特別寄付クラブ
⑦秋元秀夫会員、長寿ロータリアン

各賞の賞状・バナーについては回覧致します。

２．同日24日に、君津ライオンズクラブ創立50周年記念式典が開催されました。当クラブからは私（隈元会長）と岡野副幹事が出席致しました。お疲れ様でした。

３．３月４日（日）君津市少年野球連盟総合開会式に、早見副会長が出席されました。お疲れ様でした。

幹　事　報　告

岡野　祐副幹事

1．例会変更についてのお知らせ

〈袖ケ浦ＲＣ〉

①日　時：３月14日（水）点鐘18時＊移動例会
　場　所：懐石料理　淡粋
　内　容：市原ＲＣとの合同例会
　　（３月12日（月）の例会は休会）

②日　時：３月19日（月）　＊休会
　理　由：定款第８条第１節Ｃ項

2．３月９日（金）周西中学校の卒業式が開催されます。
　受　付：９時25分～
　開　式：９時30分
　当クラブからは、隈元会長が出席します。

3．本日、例会終了後13時30分より、新理事会が開催されます。
　次年度理事・役員の方は出席よろしくお願い致します。

4．枝豆収穫祭（社会奉仕委員会：小川委員長、国際奉仕委員会：大住委員長による）についての記事が、公共イメージ向上委員会：倉繁委員長の働きによってロータリーの友２月号に掲載されました。

〈回　覧〉

1．君津ＲＣ週報
2．第４分区週報
3．地区大会にて表彰された賞状及びバナー
4．第46回地区ローターアクト年次大会開催の案内
5．第23回日本青少年交換研究会・千葉会議の案内
6．君津ライオンズクラブ創立50周年の記念誌
　（隈元会長挨拶掲載＊記念品を紹介する）
7．財団NEWS（２月号）

〈配布物〉

1．例会プログラム
2．ガバナー月信３月号
3．地区大会記念ボールペン
4．周西小学校出前教室の写真

委　員　会　報　告

親　睦　委　員　会

3月の誕生祝・私の記念日

3月の誕生祝

喜多見　貴	S．44．3．7
松井泰次郎	S．32．3.19
佐々木昭博	S．48．3.30

3月の私の記念日

村上　　進	H．9．3．3
別府　明人	H．10．3．3
近藤　洋子	S．50．3．8
齋藤　孝弘	H．5．3.14

職業奉仕委員会

「出前教室」実施報告

原田健夫委員長

会員各位のご協力を頂き、
・12月18日（月）周西中学校1学年97名を対象
・１月19日（金）八重原中学校１学年72名を対象
・２月23日（金）周西小学校６学年101名を対象
として、予定通り３回の「出前教室」を開催しました。

講座数はいずれも７講座でしたが、活動計画に従って、昨年度の講座内容の一部見直しを行い、永嶌会員による「病院で働く看護師の仕事」を「薬剤師って、薬って何？」に内容変更、また、新規に中野会員による「溶接で鉄と鉄をくっつける」講座を実施して頂きました。

いずれの講座においても、生徒さん達は非常に興味を持って受講しており、職業に対する関心を深めること、そして働くことの尊さを理解して貰うことに大きく寄与できたのではないかと考えます。

講座を担当して頂きました会員の皆様、各講座の講師の皆様方には、大変お世話になりありがとうございました。「出前教室」は君津ＲＣとして、今後も継続しなければならない活動と考えますので、次年度以降も会員の皆様にはご協力をお願い致します。

1）2017.12.18　周西中学校「出前教室」開催実績

担当会員	講師	テーマ	生徒人数	内容
①西山会員	新日鐵住金㈱君津製鐵所　西山　肇（他助手1名）	鉄の不思議	12名	鉄がどうやって作られるか、そしてどんなところに使われているか、について体感してもらいます。
②坂井会員	ホテル千成　坂井　宏通、呉竹　龍也	(秘)チャーハンの作り方	15名	炒飯を実演し、その後、生徒に自らつくることを通じ他の人に食べて頂く喜びや自らもコンビニ等に頼らず創意工夫夫で安くおいしく出来る喜びを感じて頂きます。
③川名会員	旅館かわな　川名正志、平井善道（助手：星野修司、須崎祐太）	日本料理包丁技術講座	14名	大根の桂むきや野菜の飾り切りの実演を中心に、出し巻玉子の焼き方と試食
④永嶌会員	玄々堂君津病院　中澤宏実、杉春彦	薬剤師って、薬って何？	17名	薬剤師はどんな職業なのか、どうしたらなれるのか？薬ってどうして効くのか薬のあれこれを紹介します
⑤遠田会員	㈱テツゲン　服部斉倫、杉　亜沙歌、尾棹敬子	製鉄所内のエコな仕事	10名	鉄を作る時に発生する"スラグ"について紹介します。また、スラグを使ってコンクリートを作る体験をしてもらいます。
⑥中野会員	協立工業㈱　中野賢二、高尾隆三、増田房之助	溶接で鉄と鉄をくっつける	15名	鉄は溶接する事によって、簡単にくっつける事が出来ます。この溶接技術により、どんなものが作られているのかを紹介します。また、屋外で溶接の実演を見てもらいます。
⑦原田会員	日鉄住金環境㈱　奥野悠介、長井一晃、吉竹菜穂	水をきれいにする仕事	14名	私たちはいつでもどこでも蛇口をひねれば「飲める水」が出てくることが当たり前だと感じているのではないでしょうか。この当たり前と感じている「きれいな水」が、どのように作られるのか、実験を交えて考えていきたいと思います。

各講座関係会員・講師に加えて、隈元会員、荒井幹事、岡野副幹事、写真撮影：小幡会員、事務局：髙島さんが出席

2）2018.1.19　八重原中学校「出前教室」開催実績

担当会員	講師	テーマ	生徒人数	内容
①西山会員	新日鐵住金㈱君津製鐵所　西山　肇（にしやまはじめ）、助手：長野　克哉（ながの　かつや）	鉄の不思議	12名	鉄がどうやって作られるか、そしてどんなところに使われているか、について体感してもらいます。
②川名会員	旅館かわな　川名正志（かわな　まさし）、平井善道（ひらいよしみち）、助手：星野修司（ほしのしゅうじ）、須崎祐太（すざきゆうた）	日本料理包丁技術講座	10名	大根の桂むきや野菜の飾り切りの実演を中心に、出し巻玉子の焼き方と試食
③永嶌会員	玄々堂君津病院　中澤宏実（なかざわ　ひろみ）、杉　春彦（すぎ　はるひこ）	薬剤師って、薬って何？	10名	薬剤師はどんな職業なのか、どうしたらなれるのか？薬ってどうして効くのか薬のあれこれを紹介します
④倉繁会員	株式会社エムティアイ　原田　瞬（はらだ　しゅん）、助手：本多涼介（ほんだ　りょうすけ）	磁気の不思議	12名	身近でありながら目に見えない磁気について、解りやすく実感して貰います。磁気を無くす実演、磁気を使った宝探しゲームを通して、磁気の不思議を解き明かします。
⑤遠田会員	㈱テツゲン　服部斉倫（はっとり　よしのり）、杉　亜沙歌（すぎ　あやか）、尾棹敬子（おさお　けいこ）	製鉄所内のエコな仕事	9名	鉄を作る時に発生する"スラグ"について紹介します。また、スラグを使ってコンクリートを作る体験をしてもらいます。
⑥中野会員	協立工業㈱　中野賢二（なかのけんじ）、高尾隆三（たかおりゅうぞう）、増田房之助（ますだふさのすけ）	溶接で鉄と鉄をくっつける	11名	鉄は溶接する事によって、簡単にくっつける事が出来ます。この溶接技術により、どんなものが作られているのかを紹介します。また、屋外で溶接の実演を見てもらいます。
⑦原田会員	日鉄住金環境㈱　吉竹菜穂（よしたけ　なお）、奥野悠介（おくのゆうすけ）、水谷信哉（みずたにしんや）	水をきれいにする仕事	8名	私たちはいつでもどこでも蛇口をひねれば「飲める水」が出てくることが当たり前だと感じているのではないでしょうか。この当たり前と感じている「きれいな水」が、どのように作られるのか、実験を交えて考えていきたいと思います。

各講座関係会員・講師に加えて、隈元会員、岡野副幹事、写真撮影：小幡会員、事務局：髙島さんが出席

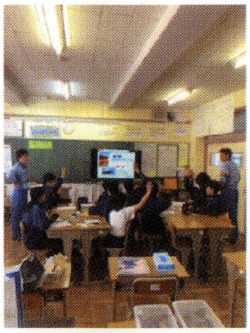
3）2018.2.23　周西小学校「出前教室」開催実績

担当会員	講師	テーマ	生徒人数	内容
①西山会員	新日鐵住金㈱君津製鐵所　西山　肇（にしやまはじめ）、 助手：長野　克哉（ながの　かつや）、 薄田　多枝子（すすきた　たえこ）	鉄の不思議	10名	鉄がどうやって作られるか、そしてどんなところに使われているか、について体感してもらいます。
②川名会員	旅館かわな　川名正志（かわな　まさし）、平井善道（ひらいよしみち）、 助手：星野修司（ほしのしゅうじ）、須崎祐太（すざきゆうた）	日本料理包丁技術講座	15名	大根の桂むきや野菜の飾り切りの実演を中心に、出し巻玉子の焼き方と試食
③永嶌会員	玄々堂君津病院　中澤宏実（なかざわ　ひろみ）、 杉　春彦（すぎ　はるひこ）	薬剤師って、薬って何？	17名	薬剤師はどんな職業なのか、どうしたらなれるのか？薬ってどうして効くのか薬のあれこれを紹介します
④黒岩会員	木信産業㈱　黒岩孝之（くろいわ　たかゆき）、 関　雅史（せき　まさし）	クレーン車って何？	14名	クレーン車とはどんな物か、どんな動きをするのか等、実物で体感して貰います
⑤宮本会員	㈱宮本組　川本真司（かわもと　しんじ） 助手：松本龍和（まつもと　りゅうわ）、曽我洸貴（そが　こうき）、藤井敬三（ふじい　けいぞう）	みんなの町の建設機械	13名	ダムや道路を作る時に使う大型建設機械や災害の時に使う機械の紹介と体験をして貰います
⑥中野会員	㈱協立工業　中野賢二（なかのけんじ）、高尾隆三（たかおりゅうぞう）、石田弘之（いしだひろゆき）	溶接で鉄と鉄をくっつける	16名	鉄は溶接する事によって、簡単にくっつける事が出来ます。この溶接技術により、どんなものが作られているのかを紹介します。また、屋外で溶接の実演を見てもらいます。
⑦原田会員	日鉄住金環境㈱　長井一晃（ながいかずあき）、野上礼次郎（のがみれいじろう）、水谷信哉（みずたにしんや）	水をきれいにする仕事	15名	私たちはいつでもどこでも蛇口をひねれば「飲める水」が出てくることが当たり前だと感じているのではないでしょうか。この当たり前と感じている「きれいな水」が、どのように作られるのか、実験を交えて考えていきたいと思います。

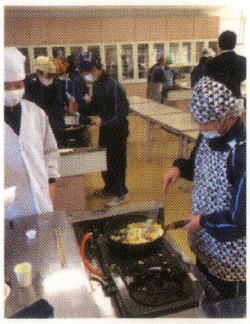
各講座関係会員・講師に加えて、隈元会員、時下会員、写真撮影：小幡会員、事務局：髙島さんが出席

周西中学校「出前教室」2017.12.18　写真集

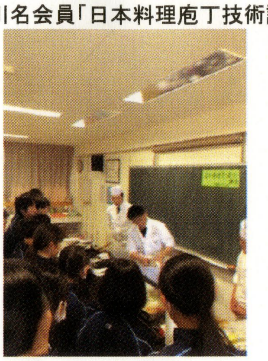
①西山会員「鉄の不思議」

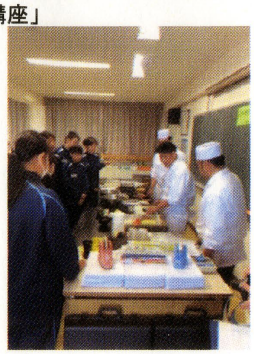


②坂井会員「マル秘　チャーハンの作り方」

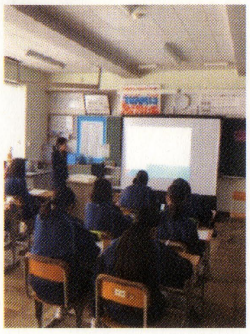


③川名会員「日本料理庖丁技術講座」

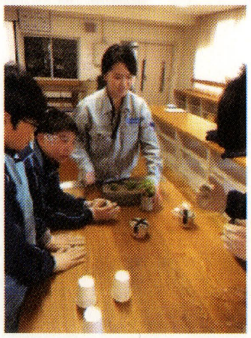
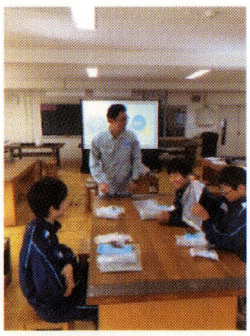




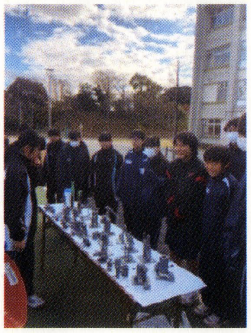
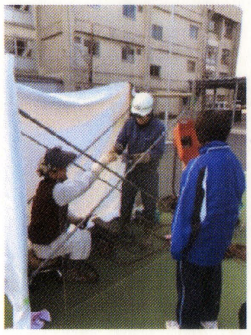
④永嶌会員「薬剤師って、薬って何？」



⑤遠田会員「製鉄所内のエコな仕事」

⑥中野会員「溶接で鉄と鉄をくっつける」

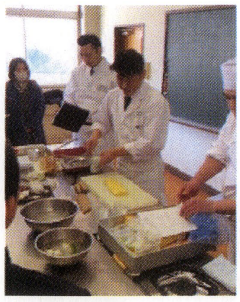



⑦原田会員「水をきれいにする仕事」

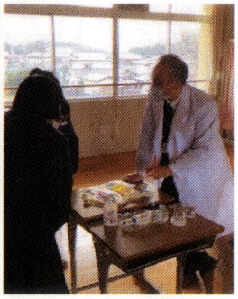
八重原中学校「出前教室」2018.1.19　写真集

①西山会員「鉄の不思議」

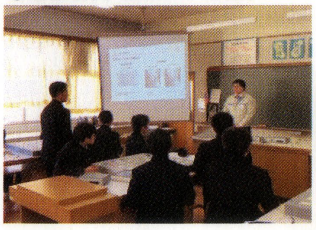
②川名会員「日本料理庖丁技術講座」



③永嶌会員「薬剤師って、薬って何？」

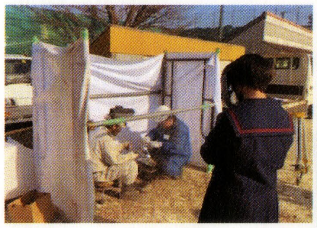


④倉繁会員「磁気の不思議」

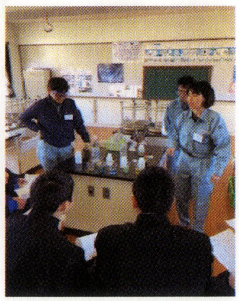


⑤遠田会員「製鉄所内のエコな仕事」

⑥中野会員「溶接で鉄と鉄をくっつける」

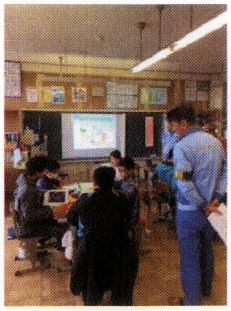


⑦原田会員「水をきれいにする仕事」

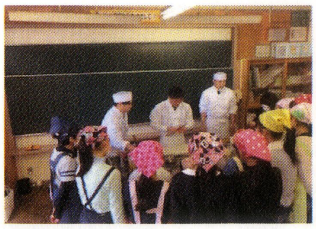
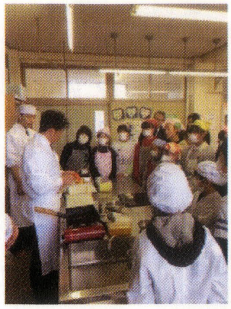


周西小学校「出前教室」2018. 2. 23　写真集

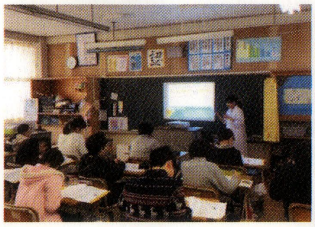
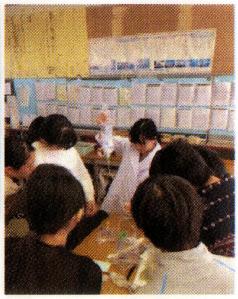
①西山会員「鉄の不思議」



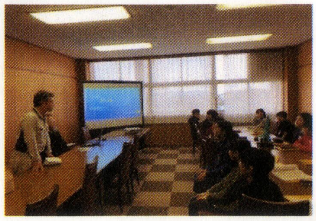
②川名会員「日本料理庖丁技術講座」

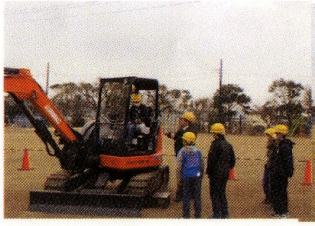
③永嶌会員「薬剤師って、薬って何？」

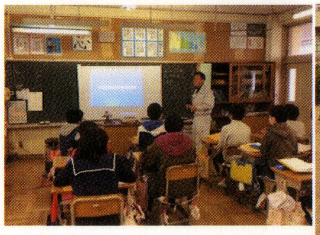
④黒岩会員「クレーン車って何？」



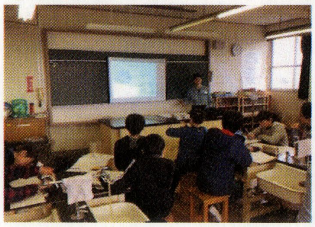
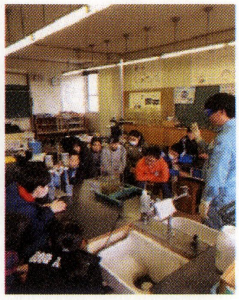
⑤宮本会員「みんなの町の建設機械」



⑥中野会員「溶接で鉄と鉄をくっつける」



⑦原田会員「水をきれいにする仕事」

旅館かわな

料理長　平井善道様

今年度も周西中、八重原中、周西小と三回参加させて頂きました。

毎回の内容はここ数年同じように大根のかつらむきにはじまり、野菜の簡単なむきものをやっています。人参、胡瓜、南瓜と生徒さんにとって身近な食材が色々と変化していくところが面白いようでお礼の手紙にも家でやってみたいとの事が多くみられました。

黄味寿司とゆう練り物を持って行き、枇杷や柿などに見立てたり、手綱巻というものを作り、それぞれの由来なども説明しています。

最後にだし巻き卵を作りみんなで試食をしています。これも手紙には美味しかったと多く書かれていました。

残りの時間で質問に応えています。

ほぼ毎回一人前になるには何年位かかるのかを聞かれます。

目安で15年くらいと答えますが、目標をもって仕事に取組み、仕事を好きになるように努力を積み重ねるよう指導しています。

料理の仕事にも表彰制度などもありますので、そういうものにも興味をもって進路の選択に入れてみてはと話しています。

今年度で23回目の授業をさせてもらいました。

今後も積極的に参加していきたいと思います。

玄々堂君津病院

薬剤師　中澤宏実様

ただ今ご紹介に預かりました、玄々堂君津病院の薬剤師中澤と申します。薬剤師になり今月でちょうど１年目を迎えます。当院には16名の薬剤師が在籍し、年齢が一番生徒に近いということで講師に選ばれました。しかし不安があるので、こちらにいる杉薬局長にサポートについて頂きました。

私達は、薬剤師とは？というテーマのもと、薬剤師の仕事内容の紹介や薬についての豆知識など、実験を交えて授業を行いました。

薬剤師というと、「薬局でお薬を渡す人」というイメージが強く、私たちのように病院で働く人や製薬会社など、調剤薬局以外の場所にも薬剤師がいることは新しい情報だったと思います。

薬剤師の仕事内容の他、どうしたら薬剤師になれるのか、薬学部ではどんなことを勉強しているかをクイズを交えてお話ししました。

実験では注射剤の混合作業と飲み薬の崩壊実験をしました。実際に本物の薬剤に触れ注射剤の色の変化を見ることは珍しい機会だったと思います。錠剤の崩壊実験では、速崩錠・口腔内崩壊錠・普通錠の溶けやすさにどれくらいの差があるのかを比較しました。錠剤があっという間に崩壊する瞬間は、とてもよいリアクションをしてくれました。

授業終了後に個人的に何人かの生徒が質問に来てくれたりして、私の話に興味を持って頂けたのかと嬉しく思いました。

医療ドラマやドキュメント番組で薬剤師にフォーカスが当たるとこはあまりなく目立たない職業ではありますが、大きな役割を担いとてもやりがいのある仕事だということを伝えることができました。

今日はこの様な貴重な機会に参加させて頂きありがとうございました。

㈱宮本組

森本一道様

対　象：周西小学校六年生
日　時：平成30年２月23日（金）
　　10時20分～11時20分
テーマ：みんなの町の建設機械
講座内容：ダムや道路を作る時に使う大型機械の紹介と校庭で本物の重機の乗車体験
実際に行った内容

１．工事中の写真や大型機械の写真をプロジェクターに写し説明しました。
２．ＴＶで放映された建設機械のＶＴＲを放映
３．本物の重機を校庭に持ってきて、乗車体験をしてもらいました。

感　想

私は、２年前から準備・お手伝い係として参加させて頂き、今回は３回目と言う事で、講師として出前教室を経験させて頂きました。

初めて会う子供達に対し「わかりやすく、楽しく説明しなくてはならない、子供たちに興味を持ってもらうにはどうしたら良いのか？」を念頭に講義の内容を考えました。子供でも理解しやすいように専門用語を使わず話しをすることが非常に難しかったです。授業の構成としては大きく３つに分けて行いました。

まず最初に宮本組の会社紹介から始めて、弊社が保有している機械がどれほど大きいか、１／50の模型と写真を見てもらい大型重機の大きさを理解していただきました。

次にＴＶで放映された大型重機や珍しい重機が紹介されているＶＴＲを見て頂きました。ＶＴＲには写真で見て頂いた大型重機よりも更に大きな重機を取り上げており、大きさ、重さ、１台何億と言う言葉が出る度に、子供たちからは驚きの声が上がっておりました。VTRを流している時にもう少し説明を加えながら進めた方が良かったのではと感じました。

最後に本物の重機（バックホウ）を２台校庭に搬入し、実際の乗車体験をしていただきました。教室で模型やＶＴＲを見てもらいましたが、子供たちは寒い中でも楽しそうに重機に乗っているのを見るとやはり本物に勝るものは無いのだなと改めて感じました。男の子と女の子で分かれて進行したのですが、女の子も男の子と同じように笑顔になり生き生きとしているのがとても印象的でした。

教室に戻り子供達からの質問で昨今の建設業の課題やテーマになっている「女性も建設業で働いていますか？」や「色々な機械があるのは分かったのですが、まとめて全てこなせる機械はありますか」等の柔軟な発想の質問に少し驚きながら回答をさせていただきました。

今回の出前教室で子供達が少しでも建設業に興味を持ち、将来の選択肢の一つとして捉えてくれていたら幸いです。今後もこの活動に参加させていただき地域貢献に役立てればと思っております。

授業風景

乗車体験、記念撮影

日鉄住金環境㈱

奥野悠介様

この度は「水をきれいにする仕事」をテーマに中学校２校、小学校１校への出前授業の助手・講師という大変貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

今回、私は昨年に続き2回目の出前授業として周西中学校と八重原中学校で授業致しましたが、生徒たちに教える難しさを改めて感じたほか、素直な驚きや興味・疑問をとても新鮮に感じました。私たちも広い視野をもって日々の業務に取り組んでいきたいです。

今年度は中学校での授業時間が増えたという事で新しい実験を追加しました。新たに実施したpH試験では生徒自身が試験結果を考察できる形式を取り入れたため、これまで以上に活気ある授業となり、生徒たちも楽しんでいるように見受けられました。これまでは見せるだけの実験が多かったのですが、このような考える授業も今後増やしていくべきと感じました。

近年日本で災害が多かった関係か、災害や緊急時のきれいな水の供給に関しての質問がありました。次年度以降は実験以外に講義内容についても、時勢にあったものを取り入れ、より生徒たちに興味を持ってもらえる授業作りに取り組んでいきます。

今回の出前授業で生徒の皆さんが水の大切さを少しでも学び、また「水をきれいにする仕事」に興味を持って頂ければ幸いです。

ホテル千成

坂井友理様

【授業の目的】
①自分で料理をするきっかけ作り
②同じ料理でも出来上がりが変わる面白さを知る
③君津市の飲食店を知る
【授業の概要】
①ホテル千成の簡単な紹介と、本日の授業の目的の確認
②資料の読み合わせをし、材料や調理工程などを理解する
③料理長による炒飯の作り方実演・試食
④生徒さんによる実践・試食
⑤片づけ・質疑応答

２人組のグループを作り、一人ずつ調理をしました。ガス・火を使うので、火傷や怪我をしないように生徒さんの近くにつき、注意しながら実践を行いました。

おこげ付きの炒飯、ご飯と卵がうまく絡まなかった炒飯、豪快に具材をこぼしてしまい少量になってしまった炒飯等、同じ材料でも仕上がりが異なる

生徒15名＋先生１名の全16通りの炒飯ができました。

【感想・反省店等】

・昨年同様、準備・片付けを含む時間配分を意識しながら授業を行いました。例年よりも授業時間が長かったため、少し余裕をもって授業を進めることができました。

・一方で、「料理の仕上げは一瞬だが、一番大事なのは準備（下処理から膨大な時間をかけて材料を仕込んでいる）」という説明が、言葉だけではイメージしづらい部分もあった印象でした。食材の仕込み工程がわかる資料も添付する等の工夫をし、ただ言われた通りに材料を入れて炒めているだけの授業にならないような工夫がもっと必要だったと感じました。

・自分で料理をする楽しさを感じたり、同じ材料でもタイミングや火を通す長さによって料理の見た目も味も大きく変わることに驚いた生徒さんが多くいました。

・ホテルの料理人という職業を新鮮に感じた生徒さんも多かったようです。料理長の話を興味深く聞いている様子だったので、将来の職業選択にあたり今回の授業で体験したことを少しでも思い出していただけると幸いです。

新日鐵住金㈱君津製鐵所

西山　肇会員

本年度も、昨年度と同様、12月に周西中学校、１月に八重原中学校、２月に周西小学校と、３校の出前授業に参加いたしました。

昨年度の反省事項は２点。１点目は、生徒・児童の皆さん、並びに先生方の、出前授業を進路指導・選択への一助としたいとのご期待に充分には応えきれなかったのではないかということ。２点目は、女子生徒・児童の皆さんの当該授業への参加意欲を引き出せるような工夫が何かしらできないかということでした。とは言え、私１人では知恵も限られます。３人寄ればなんとやらですので、部下２名に加わってもらい、本年度の授業内容を練ることにしました。

反省の１点目は、「鉄づくり」に加え「鉄という素材の特性造り込み技術」と「鉄という素材の高いリサイクル性」を盛り込むことで対応することにしました。また、生徒・児童の皆さんの体感パート、参加パートも増やすことにしました。一方で、反省の２点目は、どうにも手の打ちようがないということで早々に諦めたのですが…。

結果としては、３校ともに女子生徒・児童の皆さんにも当該授業に参加頂くことができました。特に八重原中学校では、参加生徒の半数以上が女子生徒で、授業に伺った我々の方が驚いてしまいました。鉄づくりの職場で活躍する女性を増やしていきたいと考えている我々としては、嬉しい限りです。

授業自体は、従来の紙資料配布からパワーポイント使用に切り替えたこと、生徒・児童の皆さんの体感パート、参加パートを増やしたこともあり、生徒・児童の皆さんにより楽しんでもらいながら進めることができたように思います。

後日、生徒・児童の皆さんから頂いた手紙から、意図していた「鉄という素材の特性造り込み技術」と「鉄という素材の高いリサイクル性」にも興味・関心を深めてもらえたことが分かり、また進路選択を考えるきっかけになった様子も窺え、部下たちに知恵を絞ってもらった甲斐があったと安堵しているところです。

弊所には、毎年10,000名前後の小学生が工場見学に訪れて下さいますが、実は近隣の小学校の来訪は決して多くはありませんでした。昨年から改めて、近隣の小学校への声掛けを始めているところです。

このような活動や出前授業が、この地域の生徒・児童の皆さんの将来の職業選択の一助となれば幸いですし、一緒に鉄づくり・モノづくりを支える仕事に従事してもらえれば嬉しい限りです。

一連の出前授業の開催にあたり、当日ご丁寧に接遇頂きました各校教員・ＰＴＡの皆様方を含め、事前にご準備いただいた学校関係者の皆様に御礼を申し上げますとともに、このような機会を与えていただいた君津ＲＣに感謝申し上げて、私の出前授業報告といたします。

㈱協立工業

中野賢二会員

当社はプラント建設工事を行っておりますが、メインの工事は鉄を加工して溶接する作業です。そこで今回の出前教室は、『溶接で鉄と鉄をくっつける』という題名で、溶接の講義と実演を行いました。

まずは教室にて、溶接の種類と特徴、どこで使われているかを黒板とパワーポイントを使って説明しました。自分たちの身の周りでも色々な物や構造物が溶接で出来ている事を教えると、子供達は興味深そうに話を聞いてくれました。実際に工場の残鋼材でロボットを溶接で作る映像を見せて、出来たスクラップロボットを子供達に触ってもらいました。こんなロボットを作りたいかと尋ねると、全員が作りたいと答えるので、外に移動して一緒に作る事を伝えました。ロボットの事は事前に教えていなかったので、全員がどんな授業なのかワクワクしていました。

全員でグラウンドに移動すると、私の助手たちが

溶接の段取りとテーブルの上にロボットの胴体と頭部を並べてまっています。ロボットを見てざわついている子供達にクジを引かせて、1番の子から順に胴体と頭を選ばせました。座学の時におとなしかった子もこの頃には、本来の元気な小・中学生に戻って、大賑わいでした。子供の指示通りに頭を見てる目の前で溶接してやって、オリジナル スクラップロボ（ペン立てになっています。）の出来上がりです。

各ロボットに名前を付けてもらったのですが、一人々の個性が出ているネーミングに楽しませてもらいました。最後に持って帰りたい子は、お土産にしてもらったのですが、ほとんどの子が喜んで持って帰ってくれました。

また、ロボットは色々な社員が試行錯誤して作ったので、上位にランキングしたロボ製作者は喜び、下位の者は反省するような社内リクリエーション行事みたいな効果もありました。仕事のストレスを忘れさせてくれた子供達の笑顔に感謝します。

㈱エムティアイ

倉繁　裕会員

昨年に引き続き、授業では「磁気の不思議」と題して、エムティアイ電子部の主要業務である磁気についての説明を行うこととし、わかりやすく、また飽きさせない工夫をした内容を計画しました。また、エムティアイで製作している磁気キャンセラ装置と磁気探査装置について紹介することとし、昨年３カ月かけて製作したミニ装置を本年も使用しました。

磁気キャンセラ装置の授業では、磁石を乗せたおもちゃの貨物列車を走らせ、方位磁石をクルクル回転させました。その後キヤンセラ装置をオンしピタリと回転が停止すると、本年も驚きの歓声が上がっていました。次に、磁気探査装置とは実際は不発弾等を探査するような探知機ですが、昨年授業用に製作した装置を使って、隠されたお宝（磁石）を探すというゲーム方式の授業を行いました。宝探しゲームでは、やはり想定していたよりも理解力、ゲーム攻略力がはるかに高く、ほぼ全員が開始わずか数分で完全に装置やゲームを理解していました。

生徒の皆さんの大きな吸収力、柔軟性の高さに本年も驚きの声を上げる結果になりました。

授業終了後にお礼とともに生徒の皆さんが心のこもった感想の声を手紙で届けてくれましたので、出前授業に取り組んで良かったと感動しました。

今回も、私たち自身も大変に良い経験を積むことができたと思います。

講師：原田　瞬、本田良亮

㈱テツゲン君津支店

遠田祐治会員

12月18日周西中学、１月19日八重原中学に参加しました。

講師は、当社の中ではかっこいい服部おにいさんと若手でいつも元気いっぱいでかわいい（アンパンマンのような）杉おねえさんとめがねを外せばテツゲンの綾瀬はるかという噂の尾棹おねえさんの３名です。

当社は、製鉄所で発生するいろいろな原料をもとに副製品を製造しています。製造している製品の中の１つにコンクリートの材料となる砂や石がありＪＩＳ認定工場となっています。（砂や石にもＪＩＳはあるのです）また、護岸工事や藻場の造成などに使う大きな石なども製造しています。さらに、砂や石やコンクリートなど性能を調べる試験室ももっており、コンクリートとは深いつながりがあります。

学校では最初にスクリーンを使い、製鉄所は鉄鉱石などの原料を、鉄と鉄以外のものに分けているところで、当社は鉄以外のものを溶岩のような状態から、冷やし固めて砂や石を作っており、世の中の土木工事に役立っていることを皆さんに説明します。そのあと、実際にコンクリートを練って固める体験をしていただいています。昨年までは、手形を作っていましたが、今年はミニ植木鉢に挑戦しました。

私も初めて見ましたが、ビニール袋を使い、材料を混ぜ、ビニール袋の端っこを切り、クリームのように絞りだし、紙コップで代用した型に流し固める手順は、短時間で手も汚れずお菓子作りのように大変洗練されていました。コンクリートなので固まった直後は若干アルカリ性になります。弱い植物を植えても問題ないようにと、ミョウバンを配るところを見て、仕事でもここまで気をつかってくれればよいのになあと素直に思いました。

中学生にはこの体験で、道路工事で石を見たとき、これ製鉄所でつくっているのだと思いだしていただいたり、ちょっとしたコンクリート細工をしたいとき、自分でやろうと思ったりしてもらえればうれしいなあと思います。

久しぶりに中学校に行きましたがすごく寒く、子供は風の子だけど、先生は大変だと思いました。また、中学生のみなさんからもらったお礼のお手紙は、職場に大事に掲示させていただいています。

最後に来年に向けてです。中野会員のところがカッコイイロボットを作っていました。私も１つもらいました。負けないように「うちも何かカッコイイものができないのか」と聞いたところ「コンクリートですよ。せいぜい頑張ってもお地蔵さんです。」と言われがっかりしています。みなさんコンクリートでつくる小中学生受けする良いアイディアがあれば、教えてください。来年もがんばりたいと思います。

木信産業㈱

黒岩靖之会員

当社の授業はクレーンの機能、どんな仕事に使われているのか、クレーンの種類、大きさ、免許証等を映像で説明し、その後グランドに出て実物の移動式クレーン車の実際の動きを見て、運転席に乗って計器類を触らせて、実物を体感してもらいました。

教室に戻って生徒から、クレーン車はいくらなのか、免許は何歳からとれるのか、試験は難しいか、免許の更新はあるのか、ブームは最長何メートル伸びるのか、フックが２個あるのは何故か、吊り上げる以外にどんな仕事が出来るのか、今までにどんな仕事をしたのか等様々な質問がありました。

最後に簡単なクイズを出して、正解者（全員）に記念品を渡し、終わりました。

今回で５回目の講師をしましたが、毎年のことですが講義が始まるまではざわざわとしていましたが、いざ講義が始まると挨拶や参加する姿勢が非常にしっかりしていました。

生徒の皆さん、とても素直で明るく元気な子供たちで非常に楽しかったです。

これから勉強、スポーツ、音楽などなんでも構わないので、自分の好きなもの、得意なものを見つけて、将来の夢をもち、それが実現できるように進んで行ってもらいたいと思います。今後も継続して地域社会を背負って行く子どもたちに少しでも役に立てたらと思います。

ニコニコＢＯＸ

隈元　雅博	京セラの創業者で名誉顧問である稲盛和夫氏が人生の目的についてお話されています。 その言葉の中で、『様々な経験の中で苦楽を味わい、人間性を高め、精神を修養し、この世にやってきたときよりも高い次元の魂をもってこの世を去っていくことが、人間の生きる目的である』とおっしゃっています。 私たちも地域貢献と世界平和活動の中で魂を磨き、高い次元に持っていこうではありませんか！ ～Think Glocal～（シンク グローカル）「地域貢献と世界平和活動の両立」を共に目指して行動しましょう！
岡野　　祐	出前教室に出られた方々、ありがとうございました。
松井泰二郎	ようやく春の陽差しがそそがれはじめ、花粉症で悩まれている方も多いかと思います。健康に注意して新年度に向けスタートダッシュしましょう！ 誕生祝いありがとうございました。
齋藤　孝弘	早いもので銀婚式を迎えることになりました。嫁さんからのおねだりを日々ドキドキしながら過ごしております。毎日花粉が飛散していますが負けずに薬を飲みながら頑張っております。 私の記念日ありがとうございました。
佐々木昭博	本日は出前教室のご報告をして下さりありがとうございました。子供達にロータリー活動や職業奉仕を伝えて行ける重要な活動だと思います。 それと、誕生祝いもいただきありがとうございました。
喜多見　貴	誕生日の記念品ありがとうございました。今月は会社の決算なので残り１ケ月頑張ります。
内山貴美子	出前教室参加されました皆様、ありがとうございました。又、地区大会

参加されました皆様、お疲れ様でした。フーチン君に久しぶりに会うことができ、大変嬉しかったです。

永嶌　嘉嗣　３日、息子の卒業式謝恩会がありました。東京だったので１日の看護学校の謝恩会程飲めなかったのが残念でした。

原田　健夫　２月23日の周西小学校「出前教室」に御協力頂きましてありがとうございました。今年度の出前教室はこれで完了です。来年度も宜しくお願い致します。

西山　　肇　３月10日（土）に球場開きが行われます。11時45分～セレモニー、12時～オープン戦（VS鹿島）の予定です。お時間ある方は是非君津球場に足をお運び下さい。宜しくお願いします。

時下　俊一　出前教室ご参加の皆様、大変おつかれ様でした。工夫をこらした授業の内容に興味津々の子供達の笑顔が印象的でした。是非来年もよろしくお願い申し上げます。

吉田　雅彦　出前教室のご紹介ありがとうございました。先週、人事異動の内示発表がありました。私は好評につき残留との内示を頂きました。君津で３年目を迎えることができます。引続きどうぞ宜しくお願い致します。

別府　明人　花粉の季節となりました。私は幸い今の所大丈夫ですが、花粉症の方は大変の様ですね。お大事にされて下さい。

倉繁　　裕　先週からいよいよ花粉症状が出始め、週末から薬を服用しはじめました。レーザー治療などもあるようですが、長く効果が持続することもないようですので、さらによい医療対策があってほしいものです。

大住　昌弘　土日は、岡山県の総社付近の古墳など歴史探訪をして来ました。大和、出雲、吉備（岡山）が弥生時代に政治的につながっていたことがわかり、勉強になりました。天気も良く、チャリでの移動も快適でした。

鈴木　荘一　３月になりました。年度末お忙しい方が多いと思いますがお体ご自愛され、お仕事してください。

小川　哲也　出前教室の講師の皆様、大変御苦労様でした。今日は貴重な体験話をありがとうございました。

大森　俊介　３月に入りました。今年度も残り１ヶ月となります。しっかり仕事をし、ロータリー活動も頑張ります。

近藤　洋子　周囲でくしゃみの数が増え、〝春が来た〟と感じています。

遠田　祐治　庭の梅の花が咲きました。早く春、来ないかなぁ…。

宮嵜　　慎　いよいよ３月になりました。年度末で気忙しいとは思いますが、お身体に気をつけて下さい。

坂本　直樹　年度納めの３月になりました。今年度もいろいろありましたが、残り１ケ月、事故だけはないよう取り組んで参ります。

黒岩　靖之　出前授業の写真を頂きました。

大浦　芳弘　ロータリー活動頑張ります。

中野　賢二　今日から何日か雨のようですね。これでインフルエンザも終ってくれればいいんですが。

川名　正志　出前教室の写真を頂きました。ありがとうございます。

福田　順也　先週、地区大会へ出席しました。とても勉強になりました。

谷　　浩司　出前教室の報告ありがとうございました。生の声を聞ける貴重な経験が出来た事、ありがとうございます。